



# 令和5年度 社会連携報告書

見つけよう、自分だけの井



亜細亜大学  
ASIA UNIVERSITY



# CONTENTS

## ◇産学官連携

P 1. 観光経営人材育成講座

P 2. TOKYU MUSIC PROGRAM 第6回地域ファミリーコンサート

## ◇学びの機会提供

P 3. アジア研究所公開講座

P 4. 第3回亜細亜大学高校生アジアフォトコンテスト

P 5. 公開授業

P 6. セミナー「アジア・ウォッチャー」

## ◇地域との交流

P 7. 日の出町と「災害時における避難所等施設利用に関する協定書」の締結

P 8. 立川いったい音楽まつり

P 9. 「ごみゼロ」町内清掃環境美化活動

P10. 第41回わんぱく相撲武蔵野場所

P11. 職場体験

P12. ヒガコ・サマーフェスティバル

P13. 「ニュースポーツ体験会」

P14. 第9回西部コミセンちびっこ運動会

P15. 第13回武蔵境活性化委員会【さかい夜市】

P16. 令和5年度 ひので町民大学 総合講座

P17. ベストライフ武蔵境「納涼祭」

P18. 「MUSASHINO プレイランド」～あそんでつくって、えがこう、みんなの  
MUSASHINO タウン～

- P19. 第 32 回三鷹国際交流フェスティバル
- P20. 第 35 回日の出町産業まつり
- P21. 日の出町郷土芸能祭り
- P22. 秋の学縁祭～さかいの食と学びを届ける地域の輪～
- P23. 第 37 回連雀コミュニティまつり
- P24. 三鷹市との包括連携協定を通じたトヨタモビリティ東京(株)と自動車部部員との意見交換会
- P25. 亜細亜大学と東久留米市との包括的連携協力に関する協定書に基づく社会連携活動
- P26. みたかわんぱくスポーツ DAY2023
- P27. 秋のコンサート in 銚田市
- P28. 第 11 回ふじみまつり
- P29. 秋流子ども体験塾小中学生駅伝大会事前講習会
- P30. 第 23 回東京都障害者ダンス大会ドレミファダンスコンサート
- P31. 日の出町養育家庭体験発表会
- P32. 東京サントリーサンゴリアスのイベント協力活動について
- P33. 高齢者向け e スポーツ体験してみませんか？
- P34. 亜細亜大学で行うスポーツ教室
- P35. 日の出キャンパス防災訓練
- P36. 第 34 回ひので桜まつり

# 観光経営人材育成講座



## 活動の概要

- 連携先  
東京都
- 講座実施期間  
令和5年9月12日～9月28日  
期間中の火・木曜日(全12講座)
- 会場  
京王プラザホテル新宿
- 参加者  
フードビジネス・観光事業従事者  
参加者数 36名

## (目的)

東京都と連携し、観光関連事業者の経営力向上を図り観光産業の活性化につなげることを目的とした講座を実施する。

## (活動内容・成果)

3カ年計画最終年となる今年度は「東京都におけるフードツーリズムの企画立案」をテーマに、フードツーリズムに関する様々な業界の専門家が講師として登壇し、実践的な講座を行った。

最終週には受講者がグループとなり、これまでの講座内容をもとにした東京でのフードツーリズムプランの企画立案を行い、担当講師へプレゼンテーションを実施した。



## (今後の課題・目標)

今回の講座実施内容をもとに、大学における観光経営人材育成のための教育プログラムづくりに活かしていきたい。

# TOKYU MUSIC PROGRAM

## 第6回地域ファミリーコンサート



### 活動の概要

- 連携先  
多摩東急会
- 活動期間  
2024年2月25日(日)
- 活動場所  
亜細亜大学武蔵野キャンパス
- 参加団体  
バーチャリーバ・ソサエティ、  
多摩東急会

### (目的)

日ごろから音楽を楽しんでいる方はもちろん、老若男女問わず、吹奏楽にあまり親しんだことがない方々にも、亜細亜大学講堂という身近な場所で、また無料で、吹奏楽の音色を楽しんでいただける機会を提供し、地域連携を図るため。

### (活動内容・成果)

本学吹奏楽団OB・OGをメインに組織された「バーチャリーバ・ソサエティ」と本学現役吹奏楽団によるコンサートを開催した。当日は冷たい雨風が吹く悪天候となったが、乳幼児から90歳以上の高齢者、車いすの方等、幅広い方々にお越しいただき、過去に引けを取らない880名が来場した。馴染みのあるポップス曲が流れ始めると手拍子が沸き起こり、子ども達が舞台前で踊るなどして大変盛況なコンサートとなった。運営も多摩東急会スタッフと連携しスムーズに行うことができ、事故や問題が発生することなく無事に開催することができた。



### (今後の課題・目標)

より貢献度を高め、多くの方に来場いただくため、次回は近隣の小中学校等、地域の団体とコラボレーションを行っていきたい。



# アジア研究所公開講座



※写真は過去対面開催時のもの

## 活動の概要

- 主催  
アジア研究所
- 開催日  
令和5年6月24日～7月22日  
(全5回・毎週土曜日)
- 開催形式  
ハイブリッド、オンライン
- 参加者（一般公開）  
研究者、地域市民など

## (目的)

令和5年度は「東南アジア政治のいま～多様性のなかの変化～」を共通テーマとして開催。東南アジアの歴史や多様性、各国間との関係性にふれ、東南アジア政治に関する視座を高める。

## (活動内容・成果)

- ◎第1回「なぜ今、東南アジアの政治なのか」講師：大泉 啓一郎（本学アジア研究所）
  - ◎第2回「混迷のミャンマーに希望はあるのか」講師：中西 嘉宏（京都大学）
  - ◎第3回「インドネシアにおける民主主義と権威主義の共存」講師：増原綾子（本学）
  - ◎第4回「転換点に立つタイ政治」  
講師：青木 まき（JETRO）
  - ◎第5回「見えざる中国の南進」  
講師：舛友 雄大（ジャーナリスト）
- 以上5つのテーマで講演を行い、国内外から計530人が聴講した。



## (今後の課題・目標)

本講座はアジア経済・政治を主題に開講してきたが、令和6年度はアジア諸国における失業問題や外国人材といった労働社会の現況からアジアを見つめる。

## 第3回亜細亜大学高校生アジアフォトコンテスト



### 活動の概要

- 応募対象  
日本国内に在住の高校生
- 作品募集期間  
令和5年7月10日～9月24日
- 受賞作品発表  
令和5年11月1日
- 応募作品数  
77作品(69名)

### (目的)

高校生を対象に、アジア地域の文化や習慣を身近に感じてもらう文化企画として写真コンテストを実施。

### (活動内容・成果)

第3回となる今回は「わたしが見つけたアジア」を募集テーマに開催した。また昨年度に引き続き特別審査員として本学卒業生でプロフォトグラファーの須田卓馬氏から審査の協力をいただいた。今年度は69名の高校生から77件の応募があり、最優秀賞1名、優秀賞2名、特別審査員賞1名、亜大賞13名が選出された。



▲最優秀賞

### (今後の課題・目標)

高校生へアジアへの理解や関心を深める企画として継続実施していきたい。

# 公開授業



トップマネジメント特別講義

## 活動の概要

### ●経営学部

トップマネジメント特別講義

期間 令和5年10月5日～令和6年1月18日(全6回)

時限 木曜日3時限目(13時15分～15時00分)

### ●国際関係学部

インターナショナル・フォーラム

期間 令和5年10月2日～令和6年1月15日(全9回)

時限 月曜日4時限目(15時15分～17時00分)

### ●全学共通科目

武蔵野市寄付講座「現代教養特講」

期間 令和5年10月4日～令和6年1月17日(全13回)

時限 水曜日4時限目(15時15分～17時00分)

## (目的)

本学が地域や社会に開かれた大学として、多くの人々に「学びの機会」を提供するため。

## (活動内容・成果)

### ●トップマネジメント特別講義

テーマ:「シン常識の経営」

担当教員:石塚隆男 准教授(本学経営学部)／柏木仁 教授(本学経営学部)

### ●インターナショナル・フォーラム

担当教員:久野新 教授(本学国際関係学部)／岡崎弘樹 講師(本学国際関係学部)

### ●武蔵野市寄付講座「現代教養特講」

テーマ:「デジタル時代における都市」

コーディネーター:李立栄 准教授(本学都市創造学部)／スカウテンアンドリュウ 講師(本学都市創造学部)



インターナショナル・フォーラム

## (今後の課題・目標)

令和6年度は春学期開講科目も公開し、学びの機会を拡大させる。



# セミナー「アジア・ウォッチャー」



## 活動の概要

- 主催  
アジア研究所
- 開催日  
令和5年6月3日、12月9日、  
令和6年3月2日（年3回）
- 開催場所  
亜細亜大学武蔵野キャンパス、  
オンライン
- 参加者（一般公開）  
研究者、地域市民など

## （目的）

アジアの社会、言語、文化、政治・経済の変化や社会情勢などからタイムリーな話題で講演会を開催し、研究者・地域市民のアジア諸国に対する理解を深め、関心を促す。

## （活動内容・成果）

- ◎第1回「改善に向かう日韓関係：尹政権の決断は関係安定の礎となるか」  
講師：奥田 聡（本学アジア研究所）
  - ◎第2回「中台関係の四半世紀と24年台湾総統選挙」  
講師：川上 桃子（アジア経済研究所）
  - ◎第3回「マレーシアの輪番制国王と変化する役割」  
講師：鳥居 高（明治大学）
- 以上3つのテーマで講演を行い、計180人が聴講した。



## （今後の課題・目標）

各国のリーダーが選出される「選挙 YEAR」である2024年。アジア諸国や周辺国家の動向を注視し、アジアをはじめ世界情勢の理解涵養につながるセミナーを開催する。

# 日の出町と「災害時における避難所等施設利用に関する協定書」の締結



## 活動の概要

- 連携先  
日の出町
- 締結日  
令和5年4月22日
- 締結場所  
亜細亜大学 日の出キャンパス
- 署名者  
日の出町長：田村 みさ子  
亜細亜大学学長：永綱 憲悟

## (目的)

日の出町と亜細亜大学は、日の出町内に発生した地震、大規模災害、風水害、その他による災害時において、指定緊急避難場所及び指定避難場所、物資の保管場所、災害廃棄物仮置き場としての施設利用に関する協定。

## (活動内容・成果)

令和5年4月22日に亜細亜大学日の出キャンパス「ASIA SPORTS CENTER」において、協定書の締結式が行われ、田村みさ子町長と永綱憲悟学長が出席し、締結協定書への署名が行われた。



## (今後の課題・目標)

日の出町内で発生した災害時では、避難所として日の出キャンパスを活用するため、迅速に対応し、安全かつ安心な環境を提供したい。

# 立川いったい音楽まつり



## 活動の概要

- 連携先  
立川いったい音楽まつり実行委員会
- 活動期間  
2023年5月20日(土)・21日(日)
- 活動場所  
立川市内(サンロードや大型店舗、公園等)
- 参加団体  
音響技術委員会

## (目的)

立川市内『一帯』で音楽を中心としたライブを開催することで、演奏者、観客、ボランティアスタッフ、地元企業が「一体」となって、立川の街「いったい」を盛り上げる。

## (活動内容・成果)

立川市内「一帯」で音楽ライブを開催に伴う、各会場の設営・撮影・撤去作業・運営のお手伝い・司会を行った。

街中で、音楽を聴き楽しんでいる地域の方を間近で見ることができた。



## (今後の課題・目標)

コロナ禍が明け、イベントも復活してきたため積極的に地域交流を図っていきたい。



# 「ごみゼロ」町内清掃環境美化活動



## 活動の概要

### ● 連携先

042-588-5068 日の出町安心安全課

### ● 活動期間

2023年5月28日(日)

### ● 活動場所

亜細亜大学日の出キャンパス周辺

### ● 参加団体

硬式野球部、サッカー部、陸上競技部、  
女子陸上競技部

## (目的)

町内清掃活動を通じて、参加した学生の日の出町への愛着を構築する。また、住民と同様のボランティア活動を行うことで、地域住民から亜細亜大学を応援する気運の醸成を見込む。

## (活動内容・成果)

毎年、5月30日(ゴミゼロ)に近い日曜日、町内ごみ一斉清掃を実施している。自治会単位で行っているが、亜細亜大学の学生に、自治会員が行き届かない部分のごみ拾いを行って、町内クリーン事業にボランティアとして参加した。住民と同様のボランティア活動を行うことにより、住民からの亜細亜大学への認知度・理解度が上がり、地域全体で亜細亜大学を応援する気運の醸成につながった。



## (今後の課題・目標)

特定の1日だけでなく、日頃から各団体が地域の清掃活動を行う機運を今後高めていきたい。

# 第41回わんぱく相撲武蔵野場所



## 活動の概要

- 連携先  
一般社団法人武蔵野青年会議所
- 活動期間  
令和5年5月28日（日）
- 活動場所  
武蔵野総合体育館メインアリーナ
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

日本の伝統的な競技である「相撲」を通じて礼儀作法、健康の大切さや思いやりの心を教え、子供たちの成長を願う。

## (活動内容・成果)

### 活動内容

わんぱく相撲の受付、まわし締め補助、進行案内、呼び出し役

### 成果

相手に対する思いやり、感謝の心を持つことの大切さを伝えることができた。



## (今後の課題・目標)

子供たちの健全な育成、成長の糧となるよう、今後の活動を地域の方々と共に創りあげていきたい。

# 職場体験



## 活動の概要

- 連携先  
武蔵野市立第二中学校
- 活動期間  
2023年7月4日(火)～6日(木)
- 活動場所  
亜細亜大学武蔵野キャンパス
- 協力部署  
学生部、財務部施設課、企画部広報課、図書館、国際連携部インターナショナルセンター

## (目的)

- ・職場体験を通して、働くことの意義や自分の生き方について考える機会にする。
- ・地域の人々と触れ合い、地域社会の一員としての自覚を深める。
- ・社会の一員としてのルールやマナーを身につけ、自分で判断・行動する力を育てる。

## (活動内容・成果)

### <1日目>

「働くとはどんなこと？」をテーマにキャリアについて学んだあと、学友会主催イベントへ参加。また、図書館では本の貸出・返却業務を体験。

### <2日目>

施設課では学内施設を巡回し、故障箇所や破損箇所がないかを点検。

インターナショナルセンターでは、教材の作成や英語翻訳などの業務に挑戦。

### <3日目>

広報課では、インタビューの仕方や記事の書き方を提供した。



## (今後の課題・目標)

「生徒」のうちから、「社会」に触れてもらえるような機会を今後も増やしていきたい。



# ヒガコ・サマーフェスティバル



## 活動の概要

- 連携先  
東小金井南口商店会
- 活動期間  
令和5年8月4日（金）、5日（土）
- 活動場所  
日本歯科大学 第1グラウンド
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

日本歯科大学グラウンドでの祭りのため、ごみの分別や来場者の案内誘導、自転車整理などを担当。

## (活動内容・成果)

亜細亜大学ボランティアセンター所属学生が、円滑にイベントを運営するため、積極的に来場者の案内やごみの分別等を行い、無事にイベントを運営することができた。

適切にごみの分別を行うことで、活用できる資源は再利用され、処分するごみは最低限のエネルギー消費により、環境保全やSDGsに関連する取り組みも行うことができ、社会貢献につながった。



## (今後の課題・目標)

来年度も同イベントにて参画できるよう学生同士でも活動を積極的に行っていく。

# 「ニュースポーツ体験会」



## 活動の概要

- 連携先  
日の出町
- 活動期間  
令和5年8月6日
- 活動場所  
亜細亜大学 日の出キャンパス
- 参加団体  
日の出町教育委員会  
亜細亜大学

## (目的)

スポーツを通じて地域社会との交流を深めるとともに、年齢や性別、障がいの有無を問わず“誰でも楽しめる”ニュースポーツを体験してもらうことで、共生社会の充実へ貢献するため。

## (活動内容・成果)

日の出町教育委員会主催。日の出町の小・中学生を対象に、「モルック」「キンボール」「スラックレール」などのニュースポーツ4種目の体験会を行った。

当日は7人が参加した。



## (今後の課題・目標)

イベントの告知を強化し、より多くの参加者にニュースポーツを体験してもらい、共生社会への理解と健康増進に努めてもらいたい。

# 第9回西部コミセンちびっこ運動会



## 活動の概要

- 連携先  
西部コミュニティ協議会
- 活動期間  
令和5年8月19日（土）
- 活動場所  
西部コミュニティセンター体育室
- 参加団体  
音響技術委員会・福利厚生局協会  
会・国際文化局 計3名

## (目的)

未就学児を対象とした運動会。会場での進行や備品の準備、案内誘導などを通して未就学児との交流を図る。

## (活動内容・成果)

未就学児を対象とした運動会のため、事前準備をはじめ、運営については安全を最優先に進行することができた。

普段なかなかふれあう機会がない未就学児との交流は学生にとっても刺激になった。「エビカニクス」で準備体操を行ったり、玉入れやかけっこなどの競技の進行をスムーズに行うことができた。



## (今後の課題・目標)

未就学児との交流は貴重な機会となるため、今後はより多くの学生を派遣できるよう調整していく。



## 第13回 武蔵境活性化委員会【さかい夜市】



### 活動の概要

- 連携先  
武蔵境商店会連合会
- 活動期間  
令和5年8月19日（土）  
15時30分～20時00分
- 活動場所  
境南ふれあい広場公園
- 参加団体  
コスプレ研究会「Cielo」

### (目的)

「家族で楽しむ」がコンセプトのさかい夜市は、賑やかな音楽や出店などで楽しく過ごしてもらうためのイベント。

### (活動内容・成果)

コスプレ研究会「Cielo」は学生自らがアニメキャラクターのコスプレをする本格的なサークルである。

さかい夜市では、テントブースにおけるアニメイベント周知活動に協力するとともに、今回は、コスプレイヤーのユリコタイガー氏とのトークショーや撮影会などで、多くの来場者に楽しんでもらった。



### (今後の課題・目標)

武蔵境地域に特化した夏祭りとして今後も武蔵境を盛りあげていきたい。

# 令和5年度 ひので町民大学 総合講座



## 活動の概要

### ● 連携先

042-588-5794 文化スポーツ課

### ● 活動期間

2023年8月10日・17日・24日

### ● 活動場所

日の出町役場

### ● 参加教員

重田 みゆき教授（経営学部）

奥田 聡教授（アジア研究所）

横川 潤教授（経営学部）

## （目的）

包括連携を活用し、ひので町民大学へ亜細亜大学の教員や学生を講師として、ひので町民大学講座を実施する。

## （活動内容・成果）

ひので町民大学とは、「出会い・ふれあい・学びあい」をテーマに、心豊かに楽しく生きがいのある人生を築くための生涯学習事業であり、基調講演会、亜細亜大学の教授である3名に依頼し、3回の講座を実施した。

第1回「笑顔で生きよう！スマイルトレーニング」重田 みゆき 教授

第2回「修復に向かう日韓関係 隣国との付き合い方を改めて考える」奥田 聡 教授

第3回「令和のグルメ マーケティングの目線から」横川 潤 教授



## （今後の課題・目標）

講座の内容・テーマの選出に苦慮をしていたが、教授の皆様の専門性を生かした講演の数々に受講者の満足度も高かった。

# ベストライフ武蔵境「納涼祭」



## 活動の概要

### ● 連携先

ベストライフ武蔵境

### ● 活動期間

令和5年8月24日（木）

### ● 活動場所

ベストライフ武蔵境 食堂

### ● 参加団体

亜細亜大学吹奏楽団

## （目的）

施設行事である「納涼祭」で本学吹奏楽団が利用者様に生演奏を届け、世代を超えて交流を行う。

## （活動内容・成果）

吹奏楽の名曲「宝島」から始まり、「団子三兄弟」、「勇気100%」、「風になりたい」、「ピンクレディー・メドレー」を披露。アンコールの「川の流れるように」では利用者も一緒に曲に合わせて手拍子などで盛況の後に終了。



## （今後の課題・目標）

福祉施設での演奏は新型コロナウイルスの影響により中止となっていた。今後も福祉施設での演奏は継続して行い、学生との交流の場となるよう推進していく。



# 「MUSASHINO プレイランド」

～あそんでつくって、えがこう、みんなの MUSASHINO タウン～



## 活動の概要

- 連携先  
一般社団法人武蔵野青年会議所
- 活動期間  
令和5年8月28日(土)
- 活動場所  
武蔵野市立千川小学校 体育館
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

武蔵野市内で子育て支援、子供向け事業を行っている団体が集い、子供たちに、頭と体を動かして遊べる様々なワークショップに参加してもらいつつ、市民に向けた各団体の取り組みを知ってもらおう。

## (活動内容・成果)

子どもたちが行うワークショップ(工作、お絵かき、運動等)の補助  
普段できないような体験を通じ、子供たちとの思い出作りができた。



## (今後の課題・目標)

未来に希望をもつ子供たちが健やかに暮らせるまちづくりを目指し、関係する地域団体と連携しつつ活動を継続していく。

# 第 32 回三鷹国際交流フェスティバル



## 活動の概要

### ● 連携先

公益財団法人 三鷹国際交流協会

### ● 活動期間

令和 5 年 9 月 24 日（日）

### ● 活動場所

東京都立井の頭恩賜公園西園・競技場 文化交流広場 及び 野球場周辺

### ● 参加団体

亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

多くの市民に国際交流の機会を提供し、世界の雰囲気を感じてもらい、多様性の理解を促すイベント。

## (活動内容・成果)

本イベントは、来場者が 5 万人にもおよぶ都内でも屈指の国際交流イベントである。

学生はキッズゾーン（子供向けアトラクション）等の運営に協力し、スムーズに子どもたちが楽しめるよう、参加者全体を見回し、声掛け等も行い活動した。

なお、国際色豊かで世界の文化や料理を体験できるイベントも開催していたため、ボランティアを通して、多様性を理解することができた。



## (今後の課題・目標)

協力したイベントだけでなく、フェスティバル全体の概要を把握することで、参加者に対し、より多くの情報を提供できるよう努めたい。

## 第35回日の出町産業まつり



### 活動の概要

- 連携先  
日の出町役場 産業観光課
- 活動期間  
令和5年10月14日～10月15日
- 活動場所  
イオンモール日の出
- 参加団体  
硬式野球部

### (目的)

当行事は、日の出町の郷土料理や伝統芸能、産業について町内外へ振興を行うべく開催されており、本学も日の出町にキャンパスを構えていることから、行事趣旨に賛同し、人的協力を行ったものである。

### (活動内容・成果)

- ・来場者集計
- ・マスコット着用および周回
- ・マスコットのアテンド 等



### (今後の課題・目標)

本来の依頼は、イベントブースでのダンスやチアチーディングを先方は希望していたが、スケジュールが調整できなかった。今後は調整を行い、産業まつりを盛り上げたい。



# 日の出町郷土芸能祭り



## 活動の概要

- 連携先 日の出町郷土芸能保存会
- 活動期間 2023年10月15日(日)
- 活動場所 日の出町大字平井969  
～日の出町大字平井  
237番地3
- 参加団体 陸上競技部(30名)  
硬式野球部(10名)  
硬式庭球部(10名)

## (目的)

日の出町郷土芸能祭りは町内の郷土芸能(鳳凰の舞、獅子舞、囃子)の演奏と山車の引廻しと展示を開催されており、本学も日の出町にキャンパスを構えていることから、地域交流の一環として、また行事趣旨に賛同し人的協力を行ったものである。

## (活動内容・成果)

平井地区に存する曳き山車4台の道路を運行する。

①藤谷産業株式会社西側からイオンモール日の出駐車場まで。(10:30~11:30)

②イオンモール日の出駐車場から、藤谷産業株式会社西側まで。(16:20~17:20)

当日は午前中が雨天で、急な時間変更もあったが、複数の部が協力し、行事を盛り上げることが出来た。亜細亜大学の学生がお手伝いをしているとアナウンスがあり、たくさんの拍手やありがとうございますの声をいただいた。



## (今後の課題・目標)

雨天の寒い中、多くの学生の協力により、山車引きが出来たが、学生達も山車に興味を示して地域の方と談笑する場面もあった。今後も地域貢献や連携に繋げていきたい。

## 秋の学縁祭～さかいの食と学びを届ける地域の輪～



### 活動の概要

- 連携先  
一般社団武蔵野青年会議所
- 活動期間  
令和5年10月15日(日)  
10:00～15:00
- 活動場所  
境南ふれあい公園広場
- 参加団体  
亜細亜大学職員

### (目的)

武蔵境や武蔵野市内在住者だけでなく、市外からの参加者へ「亜細亜大学」の魅力を知っていただき、興味・関心をもってもらおう。

### (活動内容・成果)

亜細亜大学の「学部・学科」の特色を紹介し、本学が取り組んでいる「SDGs」(マイボトル運動やソーラーパネルの設置等)について、パネル展示を行った。  
来場者から多種多様な質問があり、本学に関する興味・関心の高さが伺えた。  
幅広い年代の方に興味をもっていただき、本学の魅力について発信することができた。



### (今後の課題・目標)

イベント等を交え子供から大人まで、楽しみながら「亜細亜大学」に興味を持っていただけるように工夫を凝らす。

# 第 37 回連雀コミュニティまつり



## 活動の概要

- 連携先  
連雀地区住民協議会
- 活動期間  
令和 5 年 10 月 22 日 (日)  
10:00~15:30
- 活動場所  
連雀コミュニティ・センター
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

連雀地区住民協議会主催の「第 37 回連雀コミュニティまつり」の喫茶コーナーでの販売や子ども向けコーナーの運営補助として、参加者に楽しんでいただけるイベントとなるよう協力する。

## (活動内容・成果)

- ・喫茶コーナーの販売補助（コーヒー淹れ、お茶入れ、洗い物等）及び中学生ボランティアによる配膳の見守り）
- ・子供向けコーナー運営補助（子どもがボードゲームで遊ぶコーナー補助）
- ・バルーンアートコーナーの運営補助（バルーンアートの作成・配布、まつり終了後各コーナーの片付け作業）



## (今後の課題・目標)

イベント参加者やボランティアに多くの子どもがいるため、安全に配慮しながら楽しんでもらえるような声掛けなどを工夫する。



# 三鷹市との包括連携協定を通じたトヨタモビリティ東京(株)と自動車部部員との意見交換会



## 活動の概要

- 連携先  
三鷹市、トヨタモビリティ東京(株)
- 活動期間  
令和5年10月25日、11月3日
- 活動場所  
亜細亜大学 533 教室 (10/25)  
学園祭自動車部展示場所 (11/3)
- 参加団体  
三鷹市、トヨタモビリティ東京(株)  
本学自動車部

## (目的)

三鷹市とトヨタモビリティ東京(株)が包括連携協定を締結し、同じく三鷹市と包括連携協定を締結する亜細亜大学の自動車部学生に対し、「若者のクルマ離れについて」、「カーシェアについて」、「クルマの魅力について」などについての意見交換の要望があり、三者間の意見交換会を開催。

## (活動内容・成果)

10月25日に、トヨタモビリティ東京(株)と本学自動車部学生との初めての意見交換会が開催され、2時間に渡り活発な意見交換が行われました。意見交換会に先立ち、本学自動車部ガレージの見学および競技ベース車両のGRMNヤリスの部員向け展示が行われました。部員から、GRMN ヤリスの学園祭展示についての要望があり、GRガレージ企画室協力のもと、11月3日に学園祭における車両展示が実現しました。



## (今後の課題・目標)

トヨタモビリティ東京(株)と自動車部との連携分野の模索を行っていき、相互利益をもたらす関係を構築していきたい。

# 亜細亜大学と東久留米市との包括的連携 協力に関する協定書に基づく社会連携活動



## 活動の概要

### ● 連携先

東久留米市、東京都立久留米西高等学校

### ● 活動期間

令和5年6月17日、6月28日、9月27日、  
10月4日、10月25日（全5回）

### ● 活動場所

東京都立久留米西高等学校

### ● 参加団体

松村 純子特任教授、教職課程等履修学生 18名

## (目的)

本学と東久留米市は包括的連携協定に関する協定書を締結しており、今回、官高大連携事業として、東京都立久留米西高等学校「総合的な探究の時間」の支援を行うため。

## (活動内容・成果)

参加学生は、2年次の各クラス3人のグループAT（アシスタントティーチャー）担当として、情報の収集の仕方、整理・分析の方法やまとめ・表現（発表）の組み立て方など、探究の学習過程に関する助言を行った。参加した学生は、AT活動を通して、実際に高校の授業に入るという体験を通して指導方法等を学ぶことができた。



## (今後の課題・目標)

今後も協定等を結んでいる高校や自治体と連携し、様々な活動を行っていきたい。

# みたかわんぱくスポーツ DAY2023



## 活動の概要

- 連携先  
三鷹青年会議所
- 活動期間  
令和5年10月29日(日)
- 活動場所  
味の素スタジアム
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

ラグビー、サッカー、ミニセグウェイ等、子供たちにスポーツの機会を提供し、身体を動かしながら、人と交流する楽しさを伝える。

## (活動内容・成果)

参加している子供たちの誘導、各ブース列形成、イベント声掛け・案内、イベント整理券管理、などイベント全体が盛り上がるように積極的な声掛けを行った。上記の対応を行うことにより、子供たちに、人と交流しながら身体を動かす楽しさを実感することが出来たとの言葉をいただいた。



## (今後の課題・目標)

イベント目的を理解しながら、参加者がより安全に楽しく体験できるように今後も努めていきたい。



# 秋のコンサート in 鉾田市



## 活動の概要

- 連携先  
茨城県鉾田市
- 活動期間  
令和5年11月12日（日）
- 活動場所  
鉾田市 大洋公民館
- 参加団体  
亜細亜大学吹奏楽団

## （目的）

鉾田市民に文化芸術を鑑賞する機会を提供すると共に、音楽芸術への興味関心を深めることを目的とする。

## （活動内容・成果）

鉾田市民に向け吹奏楽の名曲から、各世代に馴染みのある曲をお届けした。

### 【演奏曲】

- ・2023年度吹奏楽コンクール課題曲より  
I 行進曲「煌めきの朝」
- ・トロンボーンカルテットのための  
Sweet Memories
- ・ジャパニーズ・グラフィティXII「銀河  
鉄道 999～宇宙戦艦ヤマト」

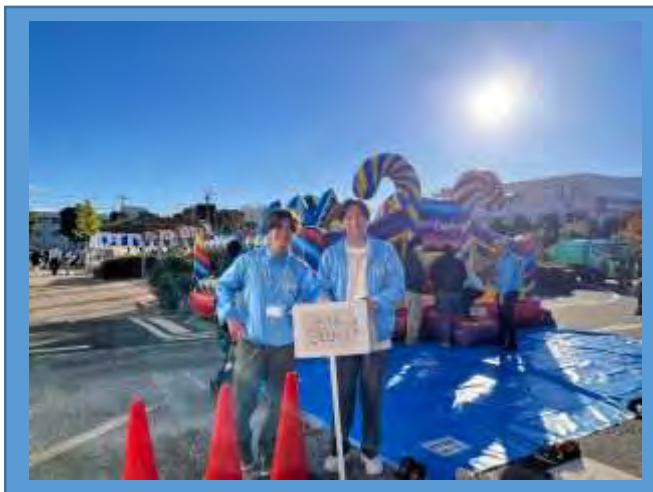
他



## （今後の課題・目標）

今後も音楽を通じて、亜細亜大学と各地域との交流を図るため、演奏活動を精力的に行っていく。

# 第11回ふじみまつり



## 活動の概要

- 連携先  
ふじみ衛生組合
- 活動期間  
令和5年11月19日(日)
- 活動場所  
ふじみ衛生組合 クリーンプラザふじみ
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

三鷹市と調布市のごみ処理を行う施設のふじみ衛生組合が、ゴミ処理(減量)や環境について来場者に知ってもらう(体験してもらう)イベントとして開催するふじみまつりに参加し、地域の皆様との交流を深めるための活動を行う。

## (活動内容・成果)

来場者の案内・誘導や安全管理、模擬店等各種コーナー手伝い、イベントの司会進行を行った。

また、品物(ゴミ)を使っての分別シミュレーションではゴミ分別指導を行い、地域の方との交流も行うことができた。



## (今後の課題・目標)

ゴミ分別指導を行ったことで、今までよりもゴミの分別の大切さがわかるようになった。日常生活でも心掛けていきたい。

## 秋流子ども体験塾小中学生駅伝大会事前講習会



### 活動の概要

- 連携先  
042-558-1262  
(あきる野市役所スポーツ推進課)
- 活動期間  
2023年11月7日～12月6日
- 活動場所  
各小中学校
- 参加団体  
陸上競技部、女子陸上競技部

### (目的)

秋流子ども体験塾小中学生駅伝大会に参加する小中学校への事前駅伝指導を本学陸上競技部および女子陸上競技部の指導者・学生が行うもの。

### (活動内容・成果)

11月上旬から12月上旬までの期間で約8カ所程度の小中学校を訪問し、1時間程度の駅伝教室を実施した。参加者は1校当たり10名～40名程度の参加者がいた。対応した指導者や学生も普段小中学生に指導を行うことがないため、指導要領の作成や当日の指導内容も含め、今後のためにも多くの経験を積むことができた。また、本事業をとおり、人間的な成長にも繋がった。



### (今後の課題・目標)

時期的に、大学の授業期間中であることから派遣学生が限られており、参加者に対して指導者が不足していたことがあった。



# 第23回東京都障害者ダンス大会 ドレミファダンスコンサート



## 活動の概要

- 連携先  
特定非営利活動法人アヴァ
- 活動期間  
令和5年12月9日（土）  
9:00～17:00（開催時間/13:30～16:30）
- 活動場所  
J:COM ホール八王子
- 参加団体  
法律学特別研究会・国際文化局  
計3名

## （目的）

障がいの種類に関わらずあらゆる障がいをお持ちの方々とご家族にさまざまな音楽とダンスを楽しんでいただき、障がいをお持ちの方々及びそのご家族への理解と支援を広げる活動の一環として行われる当コンサートで、運営としてご来場の皆様楽しんでいただけるよう協力する。

## （活動内容・成果）

設営（リノリウム敷・舞台装飾など）、  
開場時の受付・障がいをお持ちの方々の  
誘導

障がいをお持ちの方々及びそのご家族の  
皆様の笑顔がたくさん見られ、ボラン  
ティアとして参加して良かったと思う。



## （今後の課題・目標）

日頃から障がいをお持ちの方の移動などに心を  
配っていきたいと思った。

# 日の出町養育家庭体験発表会



## 活動の概要

### ● 連携先

042-588-4113 日の出町役場（家庭支援）

### ● 活動期間

2023年12月10日（日）

### ● 活動場所

亜細亜大学日の出キャンパス

### ● 参加団体

硬式野球部、サッカー部

## （目的）

養育家庭制度についての普及啓発として、養育家庭体験発表会を聴講していただき、制度の理解を深めていただく機会とする。

## （活動内容・成果）

日の出町との包括連携事業の一環として、体育会硬式野球部、サッカー部の学生約70名が参加し、養育家庭制度についての説明を受けた。当日は、立川児童相談所の担当者から養育家庭制度の概要説明を受けたのち、養育家庭制度に協力している体験者の話を聴講した。

将来的な話であることから、具体的なイメージは掴めなかったかもしれないが、体験者の話を聞くことで、今後の参考となった。



## （今後の課題・目標）

運動部の学生のみでなく、広く多くの学位性に聴講してもらいたい。

# 東京サントリーサンゴリアスのイベント協力活動について



## 活動の概要

- 連携先  
東京サントリーサンゴリアス
- 活動期間  
令和5年12月17日（土）
- 活動場所  
味の素スタジアム
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## （目的）

三鷹市と東京サントリーサンゴリアスが包括連携協定を締結し、同じく三鷹市と包括連携協定を締結し活動を行っている本学のボランティアセンター学生に対し、イベントへの協力依頼があり、活動を実施。

## （活動内容・成果）

2023-24 シーズンのホスト開幕戦にスポーツボランティアとして参加。来場者へのベースボールシャツ受け渡しおよび会場案内を担当しました。なかなか関わる事が出来ない大イベントに参加することが出来、様々な立場の人との交流を通じて、部員の成長が見られる一日となりました。また、当日は、ホストゲーム最高の入場者数との発表もあり、微力ではありましたが、試合運営側の力となる事が出来ました。



## （今後の課題・目標）

これからも、イベントへの協力活動を継続して行い、スポーツを通じた地域貢献活動も行っていきたいと思えます。



# 高齢者向け e スポーツ体験 してみませんか？



## 活動の概要

- 連携先  
東京都武蔵野市役所
- 活動期間  
2024年1月22日（月）
- 活動場所  
武蔵野市高齢者支援センター
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター

## (目的)

武蔵野市役所(情報政策課、高齢者支援課、CIO直轄DX推進プロジェクト)と、市内ベンチャー企業、高齢者向けeスポーツ事業展開がコラボで試行実施する本企画において、参加者が安心安全に体験できるようにサポートする。

## (活動内容・成果)

活動内容：

高齢者向けeスポーツの運営支援

成果：

デジタルへの抵抗感や、興味はあるけど体験する機会がなかった参加者が多かった。しかし、年齢や性別、障がいの有無関係なく、同じルールのもとで競い合うことができるスポーツであることや、介護や認知症予防にも効果的であることを説明しながら、運営のサポートをすることができた。



## (今後の課題・目標)

年齢や性別、障がいの有無関係なく同じルールのもとで競い合えるのを実感することができた。また同様のボランティアがあれば、積極的に参加したい。

# 亜細亜大学で行うスポーツ教室



## 活動の概要

### ● 連携先

042-588-5806 日の出町教育委員会

### ● 活動期間

2024年1月28日（日）

### ● 活動場所

亜細亜大学日の出キャンパス

### ● 参加団体

硬式野球部、サッカー部、陸上競技部、女子陸上球技部、アジア女子ローンテニス部、硬式庭球部

## （目的）

周辺地域小中学生（主に日の出町）を対象とし、野球・サッカー・テニス・陸上の4種目を将来のトップアスリートである亜細亜大学学生がコミュニケーションを取りながら指導するイベント

## （活動内容・成果）

日の出町との包括連携事業の一環として実施した本イベントは、小中学生を対象として実施をし、当日は約180名の参加者がいた。対応した指導者や学生は子供達に技術面の指導だけでなく、スポーツを楽しむことの大切さを、受講生に対して伝えることができた。また、東京都福祉事業の一環で派遣されたリモートロボットを通じ、障害をもった方達にもスポーツの魅力を発信することができた。



## （今後の課題・目標）

競技種目によって、参加者のバラつきがあったことから、来年度は前段の段階で地域のスポーツ団体と連携を深め参加を促したい。

# 日の出キャンパス防災訓練



## 活動の概要

- 実施日  
2024年3月18日（月）
- 実施場所  
亜細亜大学日の出キャンパス  
（室内練習場等）
- 参加学生  
サッカー部（36名）、陸上競技部（18名）、  
女子陸上球技部（17名）、硬式庭球部（1名）、  
アジア女子ローンテニス部（1名）
- 協力  
日の出町／秋川消防署

## （目的）

日の出キャンパスを拠点としている学生が令和5年4月に日の出町と締結した「災害時における避難所等施設利用に関する協定書」に基づいて、災害時に日の出町民の避難場所となった際の役割について、防災体験を通じて活動できることを目指す。

## （活動内容・成果）

参加学生を4班にチーム分けして、①簡易ベット&間切りスペースキットの組み立て、②VR災害体験車、③初期消火体験、④応急担架作成体験の4つの体験会に参加した。特に東京消防庁に1台しかない最新のVR災害体験車では、360°の立体映像と揺れ・風圧・熱などの演出による、地震・火災・風水害の疑似体験をした。また、日の出キャンパス内にある備蓄倉庫の場所確認をして、災害時における非常食の利用について、施設課職員から説明を受けた。



## （今後の課題・目標）

いついかなる時に発生するか分からないのが災害。常に災害に対する意識が不可欠であり、今回のような防災訓練の実施を定期的に行っていくことで冷静な対応が可能となる。



# 第34回ひので桜まつり



## 活動の概要

- 連携先  
日の出町観光協会
- 活動期間  
令和6年3月30日(土)  
8:30~17:00  
(提灯設置・撤収作業)  
令和6年3月20日(水・祝)、  
4月7日(日)  
14:00~16:00
- 活動場所  
日の出町民グラウンド
- 参加団体  
亜細亜大学ボランティアセンター  
硬式庭球部、サッカー部

## (目的)

日の出町に春を告げる季節のイベントとして毎年この時期に開催され、地域の方を始め、多くの方々に親しんでいただけるよう協力する。

## (活動内容・成果)

- ・ 提灯設置 (事前準備)  
ライトアップ用提灯の設営
- ・ ひので桜まつり当日運営  
ステージ催し物の進行補助  
MC 補助  
ひのでちゃん (日の出町キャラクター)  
の着ぐるみパフォーマンス
- ・ 提灯撤去 (事後処理)  
ライトアップ用提灯の撤去



## (今後の課題・目標)

綺麗な桜が満開な時期での開催で、地域の方々との交流を深めることができるイベントだった。

見つけよう、自分だけの井



【お問い合わせ先】  
亜細亜大学 総務部 総務課

〒180-8629  
東京都武蔵野市境 5 丁目 8 番

TEL : 0422-36-3241  
E-mail : [somu@asia-u.ac.jp](mailto:somu@asia-u.ac.jp)